

The Japan Amateur Radio League, Inc.

秋田県支部報

第34号 編集発行：JARL秋田県支部 発行日：平成24年5月20日

会員のみなさんへ

秋田県支部長 JA7DCY 石川 和男

会員の皆様方におかれましては日々F Bなアマチュア無線活動を楽しまれている事とお慶び申し上げます。

昨年は大震災が発生し多くの方々被災されました。国をあげて復興に向けて懸命の努力を続けていますがまだまだ復興という様にはなっていません。

震災の時にはアマチュア無線家も通信連絡に協力いたしましたがいろいろな問題点もありました。改善の方向を検討していく必要があると思います。

本質的にアマチュア無線は自己啓発の趣味ですので他からの強制によって行われる通信ではありません。災害などの時、協力可能な無線局が自発的に行うこととなります。そのため、専従者による組織化が大変困難です。この点が一般の業務無線局と大きく異なるところです。それでも個人が通信協力を行うことは社会の一員として大切な事と考えます。秋田県支部では県の総合防災訓練に参加して通信訓練を行っています。

JARLは平成23年11月1日付けで一般社団法人に移行いたしました。これに伴い定款変更があり、社員選挙、理事選挙がありました。今年の6月24日には第1回の定時社員総会が開催されます。今までの総会と異なり会員の参加ができません。一種の代議員制度のようになります、会員の意見が反映される総会になれば良いと思います。

秋田県支部では今後の活動の検討資料とするため会員各局にアンケート調査を実施いたしました。595通発送し247回収いたしました。約41.5パーセントでした。支部報をホームページで閲覧することに賛成が約67.2パーセント、反対が約32.0パーセントでした。検討の結果24年度については昨年同様支部報を発行することになりました。併せてホームページの充実を図る事としました。詳しくは支部報の記事「アンケートについて」をご覧ください。

最後になりますが、秋田県支部のため活躍されて来たOM諸兄がサイレントキーとなられました。誠に寂しい限りですがご冥福をお祈りいたします。

会員各位のご健勝とご活躍を祈念して挨拶いたします。

ご挨拶

東北地方本部長 JA7AIW 山之内 俊彦

会員の皆様方おいては益々ご隆昌の事とお喜び申し上げます。

日ごろJARL秋田県支部活動にご協力、ご尽力頂いております会員の皆様、登録クラブ各位そして支部役員の方々に心から御礼申し上げます。

昨年は東日本大震災の地震、津波で大きな被害に遭い、1年数カ月が立ちました、アマチュア無線局の方々も復興に全力をあげられ立ち直りつつあることと思います。

さて、JARLは昨年の11月1日をもって、一般社団法人日本アマチュア無線連盟となりました。そして138名の社員が選出され、今後、JARLの総会は、138名の社員によって、決められていくことになり、第1回のJARL総会は、本年6月24日に開催されます。

また、2月～4月にかけては、理事（全国理事、地方理事）の選挙が実施（開票は4月21日）されました。新生JARLの理事選挙では、新人の方々が多く当選（7名）されました。今後、新生JARLとして大いに進むのではないかと思います。東北地方の理事選挙は私一人の立候補でしたので、当選させていただき、今後2年間よろしくお願ひします。

一昨年は、7MHzが100KHz拡大され135KHzのアマチュアバンドが増えました、あと2年くらいで、480KHzのアマチュアバンドが増えると思います。また、今後3.8MHz等においても、増える可能性がありますので、大いに利用していただき、アマチュア無線の活性化、発展に大いに貢献するのではないかと考えております。

これから東北地方のアマチュア無線の一助として頑張ってもらいたいとおもいますので、よろしくご支援くださいますようお願いいたしますとともに、秋田県支部の皆様のご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶いたします。



The Japan Amateur Radio League, Inc.

日 時 6月10日(日) 10:00~15:00

場 所 秋田県潟上市天王江川上谷地109-2
天王グリーンランド 活動研修室 (キラ☆星館)
<http://www.kurara-spa.co.jp/>

催 事

午 前

10:00~10:10

開催宣言 (秋田県支部長)

10:10~11:40

新JARLの説明会 (東北本部長)

午 後

13:30~15:00

D-STARの運用講習 (アイコム株式会社)

機器展示、公開運用など 10:00~15:00

- ① 無線機器の展示
アイコム株式会社 仙台営業所
八重洲無線株式会社 仙台営業所
- ② 電波の日記念局 (JA7YRL/7) の運用
運用希望の方は従事者免許証、JARL 会員証を持参
してください。
- ③ SSTVの公開運用
JE3HHT 森 誠さん作ったアマチュア無線用
フリーソフトウェアを使ったSSTVです。
- ④ 防災関連、その他パネル展示
(JARL、赤十字奉仕団、電波適正利用推進員協議会)
- ⑤ ジャンク市
(出品がなければ中止)

【コンテスト委員会】

2011年度は何とか例年通り二つのコンテストを開催することが出来ました。
 結果を下記の通り報告させていただきます。参加頂きました局には感謝申し上げます。
 また、参加はして頂いたものの、ログの提出をして頂けなかった局もある様です。
 少ない交信局数でも是非ログのご提出をお願い致します。
 2012年度も昨年度同様、二つのコンテストを計画しています。コンテスト規約は
 JARL NEWS や下記の支部ホームページにも掲載致しますので、ご確認頂き多くの局の
 参加をお願い致します。

秋田県支部ホームページ <http://www.jarl.com/akita/>

第25回オール秋田コンテスト結果	3	JH7KTI	3168	F0144 (SOP144MHz フォタイム)	
(2011年9月10/11日実施 ・秋田県内局のみ)	4	JA7DCY	171	1 ○ JL7AIA	693
ASMC (SOPマルチバンド 電信電話)	AS14C (SOP14MHz 電信電話)			2 ○ JO7XXI	589
1 ○ JI70ED/7 15120	1 ○ JA7KPI/7 2890			3 ○ JF7UIW	570
2 JA7CNS 690	2 ○ 7M3QQP/7 1885			4 JM7DTZ	494
ASMP (SOPマルチバンド 電話)	3 JE7YSS 989			5 JL7LYP	352
1 ○ JO7UIT 9344	4 JM7EPG 532			6 JL7PTY	286
2 JH7KTI 4284	5 JH7PSL 77			7 JM7EPG	63
ASHC (SOP HFマルチバンド 電信電話)	AS21C (SOP21MHz 電信電話)			A0144 (SOP144MHz ハーフタイム A)	
1 優○ JA7BME 49478	1 ○ JF7UIW 2			1 ○ JN7FPB/7	720
2 JJ7GCL/7 24424	AS28C (SOP28MHz 電信電話)			2 ○ JH7OUW	154
3 JR7IWL 5232	1 ○ JH3XCU/7 1			3 JA7QFT	88
ASHP (SOP HFマルチバンド 電話)	AS28P (SOP28MHz 電話)			4 JA7CXP	64
1 ○ JA7ZP 40	1 ○ JR7KCF 25			B0144 (SOP144MHz ハーフタイム B)	
ASVC (SOP V・U・SHFマルチバンド 電信電話)	AS144C (SOP144MHz 電信電話)			1 ○ JH7ELZ	104
1 ○ JH7WFT 4	1 ○ JF7UIW 40			2 JO7JTL	25
AMMC (MOPマルチバンド 電信電話)	AS430C (SOP430MHz 電信電話)			3 JA7NUM	12
1 ○ JE7YSS 37674	1 ○ JH3XCU/7 4			F0430 (SOP430MHz フォタイム)	
AS1.9C (SOP1.9MHz 電信)	1 ○ JI70ED/7 4			1 ○ JE7XVF	464
1 ○ JA7KPI/7 1881	3 JA7ZP 3			A430 (SOP430MHz ハーフタイム A)	
2 ○ JE8KGGH/7 1537	登録クラブ 対抗			1 ○ JA7ZP 25	
3 特 7M3QQP/7 1118	1 ○ ADXA 9556			B430 (SOP430MHz ハーフタイム B)	
4 JM7EPG 16	2 ○ 本荘マイ 1672			1 ○ JL7URK 48	
AS3.5C (SOP3.5MHz 電信電話)	3 A. A. A. 1032			2 JR7KCF 16	
1 ○ JJ7GCL/7 3168	4 コミュニケーション 30			登録クラブ 対抗	
2 JH7PSL 228				1 ○ A. A. A. 2429	
AS3.5P (SOP3.5MHz 電話)				2 ○ 千秋 1902	
1 ○ JN7FPB 30				3 本荘マイ 875	
AS7C (SOP7MHz 電信電話)				4 コミュニケーション 720	
1 ○ JR7IWL 4326					
2 ○ 7N4WYW/7 3219					
3 JH7OUW 1100					
4 JL7AIA 1032					
5 JA7SSP 126					
AS7P (SOP7MHz 電話)					
1 ○ JA7BOM 6223					
2 ○ JF1SCB/7 3600					

第21回VUオール秋田QSOパーティー 結果(2012年1月2日実施)

FSM (SOPマルチバンド フォタイム)	
1 ○ JA7KPI/7 1802	
2 ○ JJ7GCL/7 1395	
3 JI70ED/7 682	
4 JO7UIT 644	
FD (SOPデュアルバンド フォタイム)	
1 優○ JH7XGN 1736	
2 ○ JH7RYN/7 1550	
3 JH7KTI 378	
4 特 JG1KWY/7 180	

以下両コンテスト共通

- : 入賞
- 支部長杯
- 優 : 最優秀個人局賞
- 特 : 特別賞

第26回オール秋田コンテスト

日時 2012年9月8日(土) 21:00~23:00

2012年9月9日(日) 06:00~12:00

参加資格 国内のアマチュア局とSWL

部門・種目・コード 同一種目名称の2部門参加を除き2種目へのエントリー可、QRPは出力5w以下、ジュニアは開催日満18歳以下

部門	種目	コード	
		秋田県内	県外
電信電話	SOP マルチバンド [△]	ASMC	GSMC
	SOP HF マルチバンド [△]	ASHC	GSHC
	SOP V・U・SHF マルチバンド [△]	ASVC	GSVC
	SOP QRP マルチバンド [△]	ASQC	GSQC
	SOP ジュニアマルチバンド [△]	ASJC	GSJC
	MOP マルチバンド [△]	AMMC	GMMC
	SWL	ASWL	GSWL
	SOP 1.9MHz バンド [△] ※	AS1.9C	GS1.9C
	SOP 3.5MHz バンド [△]	AS3.5C	GS3.5C
	SOP 7MHz バンド [△]	AS7C	GS7C
	SOP 14MHz バンド [△]	AS14C	GS14C
	SOP 21MHz バンド [△]	AS21C	GS21C
	SOP 28MHz バンド [△]	AS28C	GS28C
	SOP 50MHz バンド [△]	AS50C	GS50C
	SOP 144MHz バンド [△]	AS144C	GS144C
	SOP 430MHz バンド [△]	AS430C	GS430C
SOP1200MHz & up	AS1200C	GS1200C	
電話	SOP マルチバンド [△]	ASMP	GSMP
	SOP HF マルチバンド [△]	ASHP	GSHP
	SOP ジュニアマルチバンド [△]	ASJP	GSJP
	SOP 3.5MHz バンド [△]	AS3.5P	GS3.5P
	SOP 7MHz バンド [△]	AS7P	GS7P
	SOP 14MHz バンド [△]	AS14P	GS14P
	SOP 21MHz バンド [△]	AS21P	GS21P
	SOP 28MHz バンド [△]	AS28P	GS28P

※各バンドの使用周波数はJARL コンテスト規約・総務省公示による(1.9MHz帯は1.9080~1.9120)

呼出 電信「CQ AT TEST」 電話「CQ オール秋田コンテスト」 移動局・県内局は自局の呼出符号送出時にその旨明確にする。

例「… de J*7***/7/AT」

「…こちらは秋田県内局 J*7***」…等

※移動局と交信した場合はログのコールサインにその旨付記する。「J*7***/7」等

※「/AT」は秋田県内局を示すために送出するもので移動局を示す「/7」とは異なります。ログに記入の必要はありません。

また、QSLカードを発行される場合も記入されない様

ご注意ください。

交信相手局 県内局：県内を含む全国の局

県外局：秋田県内の局

コンテストナンバー 県内局：RS(T)+表1の市町村略号。県外局：RS(T)+都府県支庁番号

得点 完全な交信1点。

※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可。同一バンド同一モードでの重複交信は不可。

マルチプライヤー 県内局：秋田県内の異なる市町村及び都府県支庁 県外局：秋田県内の異なる市町村

※モードが違って同一バンドでは1回のみの計上

総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチの和)

注意事項 ※SOP1.9MHz バンドは電信部門とする。SOP マルチバンドはHF帯と50MHz以上の周波数帯での交信を、SOP HF マルチバンドはHF帯2バンド以上での交信を含むこと。県内局のみ登録クラブ対抗部門有り(SOPでは得点の高い1種目のみ、クラブで運用するMOP1局も集計) 上空・海上移動・レピータ使用は不可。移動は種目毎同一地点とし移動地を、ジュニアは生年月日を、MOP・ゲストOPの場合は運用者の呼出符号・氏名・資格をサマリーに記載。

提出書類 1. JARL 形式かこれに準じたログ・サマリー(2種目の場合はサマリー2枚) 2. 結果冊子希望者は90円切手を貼り返信住所氏名を書いた**長型3号封筒**を同封

※E-mailでの提出可(JARL 電子ログ要項に準ずる[2種目の場合は2回に分けて送信]か、ワード・エクセルにより読み込み可でJARL書式に準ずるもの)

締切 10月5日(金) 消印有効

提出・問合せ先 〒015-0013 秋田県由利本荘市石脇 字田尻野10-265 佐々木 敏範 E-mail: jh7ouw@jarl.com(郵便での問合せはSASEで)

失格 書類に明らかな虚偽の記載が認められた場合 その他ルール違反があった場合

その他 下記秋田県支部HPも注視願います。

<http://www.jarl.com/akita>

[表1] 秋田県内市町村略号

秋田市 AK 能代市 NS 大館市 OD 横手市 YT 男鹿市 OG 湯沢市 YZ 鹿角市 KZ 由利本荘市 YH 潟上市 KM 大仙市 DS 北秋田市 NA にかほ市 NH 仙北市 SB ● 雄勝郡: 羽後町 UG 東成瀬村 HN ● 北秋田郡: 上小阿仁村 KA ● 鹿角郡: 小坂町 KG ● 仙北郡: 美郷町 MS ● 南秋田郡: 井川町 IK 八郎潟町 HR 五城目町 GJ 大潟村 OO ● 山本郡: 八峰町 HP 三種町 MT 藤里町 FS (全25市町村)

平成23年度 業務報告

行 事	実施月日	開催場所
秋田県支部報発行	H23. 5. 15	
秋田県高校ARDF大会	6. 05	
役員・委員・クラブ代表者 会議	6. 11	
ハムの集い・電波の日記念運用	6. 12	秋田市
秋田県総合防災訓練	8. 30	能代市
災害ロールコール	8. 30	
第25回オール秋田コンテスト	9. 10~9. 11	
施設見学会	10. 02	AKT大森山
秋田県(兼高校) ARDF秋季大会	10. 09	能代市
ごてんまりコンクール記念運用	11. 5~11. 06	由利本荘市
各委員会・役員会	12. 04	秋田市
第21回オール秋田QSOパーティー	H24. 01. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	03. 04	秋田市
デジサポ支援活動	随時	10月終了
秋田県全市町村賞受付発行	随時	

平成24年度 業務計画

行 事	予定月日	開催場所
秋田県支部報発行	H24. 5. 15	
秋田県高校ARDF大会	6. 02	
役員・委員・クラブ代表者 会議	6. 09	
ハムの集い・電波の日記念運用	6. 10	潟上市
秋田県総合防災訓練	8. 31	鹿角市
災害ロールコール	8. 30	
第26回オール秋田コンテスト	9. 08~9. 09	
施設見学会	9. 30	
秋田県(兼高校) ARDF秋季大会	10. 07	
ごてんまりコンクール記念運用	11. 3~11. 4	由利本荘市
役員会・委員会	12. 02	
第22回オール秋田QSOパーティー	H25. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	3. 03	
秋田県全市町村賞受付発行	随時	

平成23年度決算報告書

科 目		決 算 額
前期繰越額		17,676
収 入	支部費	248,530
	賞典収入	2,000
	寄付金収入	10,000
	雑収入	0
	受取利息	20
計		260,550
支 出	支部大会費	0
	会議費	36,048
	催物費	67,606
	渉外費	0
	通信費	9,440
	交通費	0
	消耗品費	1,730
	支部報発行費	85,746
	事務印刷費	0
	コンテスト費	28,381
	賞典費	560
	非常通信費	0
雑費	0	
計		229,511
次期繰越額		48,715

平成24年度予算案

科 目		予 算 額
前期繰越額		48,715
収 入	支部費	244,250
	賞典収入	0
	寄付金収入	0
	雑収入	0
	受取利息	0
計		244,250
支 出	支部大会費	0
	会議費	34,000
	催物費	87,000
	渉外費	0
	通信費	6,300
	交通費	0
	消耗品費	0
	支部報発行費	86,950
	事務印刷費	0
	コンテスト費	20,000
	賞典費	1,000
	非常通信費	9,000
雑費	0	
計		244,250

【ARDF委員会】

JARL秋田県支部の皆様には、日ごろよりARDF競技に対して深いご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。ARDF競技を通じ高校生の育成を図ってきましたが、ここ数年 ようやく、卒業生の免許取得や競技大会への運営参加など 芽が出てきたように思われます。

JARLは一般法人と変革を遂げ今後どうなるのかは、残念ながら見えていません。ARDF競技も然りですが 若い無線家の育成やこれからの支部を担う後継者育成など委員会としては今まで通り、活動していきたいと思っています。

これからもご協力よろしく願います。

JARL秋田県支部ARDF委員会
委員長 JF7UIW 松橋 密

【アワード担当】

秋田県全市町村賞も6年目を向かえ、申請者もようやく二桁台となりました。発行番号が一桁のアワードを狙っていた方には大変申し訳ありませんがなるべく若い番号をゲットできるよう祈っています。

下記コールサインは現在までのアワード獲得者です。

皆さんも頑張ってトライしてみてください。また、県外から申請される局長さんのために秋田県内各市町村の移動サービスもお願いします。

現在までの発行状況です。

No.1 JM4LXA	No.2 JA7QFT
No.3 JH1RYN	No.4 JH7XRZ
No.5 JA1ECU	No.6 JF1HQI
No.7 JM7DTZ	No.8 JK8HXB
No.9 JA7HPO	No.10 JG1LGB
No.11 JF5FWZ	No.12 JK1EMH

[アンケートについて]

平成23年度の支部報に今後の活動の検討資料としたいと考えアンケートハガキを支部報に同封いたしました。その結果をお知らせいたします。アンケートの内容は下記枠内のとおりでした。

1. 秋田県支部報は印刷物として郵送していますが、秋田県支部のホームページを閲覧する方法とする。
 - ① 賛成 (郵送はなくなります。)
 - ② 反対 (現状のままです。)

2. 県内各地に「地域クラブ」がありました。今は少なくなりました。あなたの地域に「地域クラブ」があれば良いと思いますか。
 - (ア) あれば良いと思う
 - (イ) なくても良い

[ご意見]

回収結果は以下のとおりです。

発送枚数は595通、回収枚数は247通で41.5%でした。

1. 支部報をホームページで閲覧することに賛成が166通、反対が79通、記載なしが2通です。回収したものの比率は賛成67.2% 反対32.0% 記載なし0.8%です。全体では賛成27.9%、反対13.3%となります。
2. 地域クラブの存在については「あれば良いと思うが」155通、「なくても良い」が86通、記載なし6通です。回収したものの比率は「あれば良い」62.8% 「無くて良い」34.8% 「回答なし」2.4% でした。全体では「あれば良い」26.1%、「無くて良い」14.5%となります。
3. 意見をまとめてみました。類似の意見は省略しています。
 - JARLはQSL運送会社にして会費を安くする。
 - JARLの将来が不安
 - ホームページ更新時にはがきで連絡して欲しい。
 - 印刷物が発行できないほど財政が大変ならば支部を解散する。
 - インターネットに接続できない。
 - 印刷物の大切さはホームページでカバーできない。
 - クラブの情報を伝えて欲しい。
 - 希望者には印刷物で届けてほしい。
 - 定期的に支部のメールマガジンを発行して欲しい。
 - 役員諸氏のコンテスト参加を望む。
 - できるだけ支部報を続けてほしい。
 - 印刷物情報は続けてほしい。
 - 施設見学会、ジャンク市は続けてほしい。
 - 地域クラブは雰囲気や堅苦しく参加したくない。
 - 支部報の記事のなかで会計、登録クラブリスト、挨拶はWebで良いが行事は印刷物 (はがきでも可)
 - Webにしたときには支部報発行告知メールを送ってほしい。
 - 20歳代、30歳代でも興味をもつイベントを願う。
 - アマチュア無線の本筋に戻る。自作、非常通信の役割を负担する。
 - 支部報は非会員にも送れば会員増強になるのではないかと。

- 災害時のことを考えると地域クラブは必要。
 - 高校無線部の活動の活発化を考えてほしい。
 - CWの講習会を実施してほしい。
 - 県支部はなくて良い。エリア区分で良い。エリアごとに地域クラブ代表者会議を開催する。
 - 「新人ハムの講習会」を小学校、コミュニティーセンター、等で各市年1回以上実施する。
 - 支部の活動状況を速報してほしい。
 - 地域クラブの役目は終わったのではないか。
 - 144MHzは静かすぎる。盛り上げてほしい。
 - 支部の活動はCQ誌で知ることができるので支部報にこだわらない。
 - アマチュア無線のアピールが小さい。
 - ホームページの非常通信ボランティア登録者名簿の現行化を望む。
 - 地域クラブはある方が良いが無理をして作る必要はない。
 - ホームページにして更新回数を増やしてほしい。
 - CW、DX、アンテナなどの講習会を開いてほしい。
 - 今の地域クラブは機能していない。新しい地域クラブを作りたい。
 - 紙を希望する人には郵送を。
 - 支部報がWebとなるのは時代の流れかもしれない。
 - ホームページを携帯電話で見られるようにしてほしい。
 - Webと同時にハムの集い会場、ハムショップなどでの配布も必要。
 - 地域クラブがあれば良いが現状では話が合わない。
 - 上級国家試験向けの講習会、CW講習会を開いてほしい。
 - 地域クラブがあるが不活発。
 - JARLの会費が高い。
 - 趣味の世界の事です。気楽にやりましょう
 - 昔の様にもう少しにぎやかさが欲しいですが、時代の流れですね。
 - 県内の会員の交流がもっとあれば良いと思います。
 - A3時代はディップメータとテスターで何かができました。今はアマチュアの域は行き詰まりプロの世界になりました。
- アマチュアコードも考え直す時ではないかと思うことがあります。

以上、印刷物の支部報の廃止には32パーセントの反対がありますので平成24年度については昨年度同様に発行することといたしました。これと並行してホームページの充実を図ります。将来的には印刷物支部報の各戸配布は不必要という方には送付を中止して徐々に経費削減を進めたいと思います。

JARL登録クラブリスト

(平成24年3月31日現在)

【地域クラブ】

04-1-1 秋田アマチュア無線クラブ
04-1-6 アマチュア無線男鹿クラブ
04-1-9 本荘アマチュア無線クラブ
04-1-12 能代アマチュア無線クラブ
04-1-13 大潟アマチュア無線クラブ
04-1-14 雄和町アマチュア無線クラブ
04-1-15 横手アマチュア無線クラブ
04-1-18 もりよしアマチュア無線クラブ

【職域クラブ】

04-3-5 八木電子アマチュア無線クラブ
04-3-7 秋田市役所アマチュア無線クラブ

【特殊クラブ】

04-4-2 鳥海モービルHAMクラブ
04-4-4 秋田DXアソシエーション
04-4-12 コミュニケーションHAMクラブ
04-4-18 本荘ハイソサエティアマチュア無線クラブ
04-4-19 秋田県アマチュア無線アクティビティ協会
04-4-20 大曲工業高校HAMクラブ
04-4-26 千秋アマチュア無線倶楽部
04-4-28 秋田県アマチュア無線赤十字奉仕団

【学校クラブ】

04-2-14 横手清陵学院中学校・高等学校

*クラブ代表者及び連絡者の氏名等は、個人情報保護法を考慮し掲載を見合わせましたのでご了承願います。

JARL秋田県支部 役員・委員

支部長	JA7DCY	石川 和男
副支部長	JA7SOK	渡辺 和弘
会計	JA7KKV	佐藤 悦紹
幹事	JA7QFT	佐藤 史則
〃	JA7RUM	森川 由一
〃	JH7QFP	武埜竹千代 (災害対策委員長)
〃	JH7XGN	古川 克巳 (コンテスト委員長)
〃	JF7UIW	松橋 密 (ARDF委員長兼アワード担当)

【コンテスト委員会】

委員	JH7OUW	佐々木敏範
〃	JI7OED	珍田 一人
〃	JL7AIA	京極 真
〃	JM7EPG	鈴木 茂

【ARDF委員会】

委員	JE7REC	三浦 重弥
〃	JA7JPK	斎藤 邦弘
〃	JR7FEH	菊地 幸彦
〃	JF7KPF	佐藤 稔
〃	JK7JGO	伊藤 次規
〃	JO7JTL	太田 研

【災害対策委員会】

委員	JR7KIC	松橋 亘
〃	JK7VPL	村山 久尚

秋田県監査指導委員会

委員長	JH7SHG	御所野正義	委員	JA7LDH	袴田 祐一
委員	JA7AGL	相沢 喜弥	〃	JH7IOE	石岡 悟
〃	JA7CXP	大里 哲三	〃	JG7TSL	松橋 光雄

JARL秋田県支部 事務局 (支部規定第3条により支部長宅に設置)